

「いわての手仕事展覧会（通称：てのてん）」 展示販売会の開催について

manorda いわて株式会社では、「いわての手仕事展覧会（通称：てのてん）」（岩手県および盛岡広域振興局主催）を株式会社クラシカウンシルと運営しておりますが、11月3日（金・祝）、4日（土）の2日間、岩手銀行赤レンガ館および岩手県公会堂において展示販売会を行いますのでお知らせいたします。

「いわての手仕事展覧会（通称：てのてん）」は、岩手県内のものづくりに携わる個人や事業者の皆さまの販売機会の創出と、商品の魅力をわかりやすく伝えるスキルの向上を目的にした、販売会と実践セミナーのセットプログラムです。8月に開催されたビフォーセミナーを経て、今回は実践の場としての販売会が開催されます。

てのてん初開催となる展示販売会では、漆器や鉄瓶、ホームスパンや木工製品はじめ岩手県内のものづくりに携わる33事業者の魅力ある商品を、盛岡市内2会場で展示販売いたします。岩手県公会堂会場では展示販売に加え、近年注目が高まっている「クラフトとSDGs」をテーマとして、手工芸品を永く愛用いただくためのお手入れ方法等を職人が丁寧に説明いたします。また、岩手大学のホームスパンサークル「GANDAI HOMESPUN」による糸つむぎの実演や「旅する羊 猪又裕也」氏による木枠の手織りワークショップなども行います。ぜひ、それぞれの会場に足をお運びになり、まち歩きをお楽しみいただくとともに、会場で気になる商品を手に取り、職人から直接商品のこだわりや想いを聞き、岩手のものづくりの魅力をご体感ください。

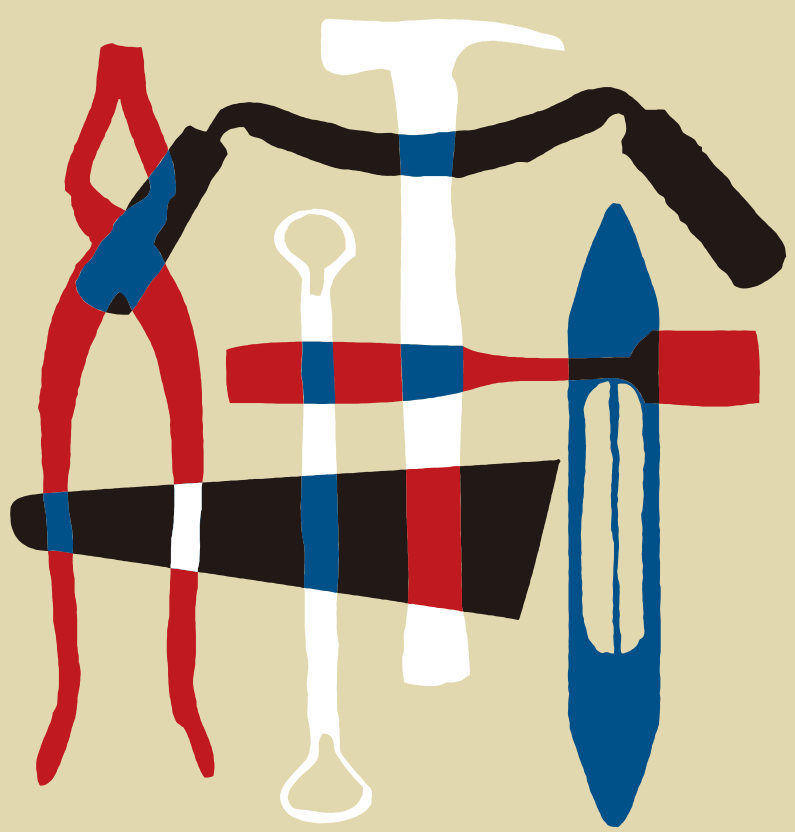
弊社では、地域のものづくり産業の支援を通じて、引き続き地域活性化に取り組んでまいります。

記

- 日時
11月3日（金・祝）、4日（土） 10:00～16:00
- 会場
岩手銀行赤レンガ館（盛岡市中ノ橋通1丁目2-20）
岩手県公会堂（盛岡市内丸11-2）
- 内容
詳細は別紙チラシをご確認ください
- 主催
岩手県（産業経済交流課）、岩手県盛岡広域振興局
- 運営
株式会社クラシカウンシル、manorda いわて株式会社
- 協力
株式会社岩手銀行
- 本件に関するお問い合わせ先
担当：manorda いわて 本間、内藤（019-624-8100）

2会場同時開催・入場無料

岩手銀行赤レンガ館 会場 盛岡市中ノ橋通1丁目2・20



- ・SASAMO
 - ・māa-māa homespun
 - ・岩鑄
 - ・ima Design / 松森木工所
 - ・磁器専門工房 陶來
 - ・清水商店
 - ・安比塗漆器工房
 - ・ふもとのさとのもの
 - ・心和温
 - ・漆工びん
 - ・もりおか さき編み「花草履」
 - ・京屋染物店「en・nichi」
 - ・川原千花
 - ・丸三漆器
 - ・KUNOHE 木工女子部
 - ・みちのくあかね会
 - ・阿部工房
 - ・福田木工所
 - ・加賀野かばん工房
 - ・株式会社幸呼来 Japan
 - ・suzutake_bamboocraft
 - ・IWAZUMI Forest Marketing
- ★盛岡のお土産ブランド MOYANE (モヤナーネ) 販売ブース出店

岩手県公会堂 会場 盛岡市内丸11・2 岩手県公会堂会場ののみ

- ・kanakeno
- ・南部焼 不來方窯
- ・大村智春 Original Bag Charbouz
- ・桜雲窯
- ・とんぼ玉 八五郎
- ・木工ぼの
- ・ねこの染物屋
- ・Lino Glass
- ・小山牧子
- ・三上優司
- ・原しおり



いわての手仕事展覧会

2023 11/3(金)・4(土) 10:00-16:00

★11/3のみ 出張喫茶 carta 出店



てのてんwebサイト

主催：岩手県（産業経済交流課）、岩手県盛岡広域振興局
 運営：株式会社クランカウンスル、mandardいわて株式会社
 協力：株式会社若手銀行
 お問い合わせ：いわての手仕事展覧会事務局 株式会社クランカウンスル
 tenoten@kuran-i.co.jp
 019-624-6100 (secondいわて株式会社)

- ・岩手大学「GANDAI HOMESPUN」サークルコーナー
 農学部で飼われている羊の毛を活用してホームスパン作品を作っています。
 活動紹介展示や、羊毛からの糸紡ぎ実演などを行います。
- ・手織りワークショップ 講師：猪又裕也(旅する羊)
 ① 11時② 14時(各回4名※40分程度 参加費/2000円(材料費込み)
 申し込み/希望日時・参加人数・年齢・連絡先を明記の上、メールでお申し込みください。info@tabishisui.com 締め切り/10月31日
- ・クラフトとSDGs」パネル展示
 漆器や木工など、クラフトをサステイナブルな視点で紹介。



大村智春 Original Bag Charbouz 帆布を素材として「丈夫で使いやすいバッグ」を目指して制作しています。2012年～2023年までの間にお客様に愛されたバッグを展示します。



桜雲染 慎ましくも、暮らしによりそう、東北・岩手の白磁を目指します。



とんぼ玉 八五郎 小さなガラス玉の中に広がる幻想的世界。ストロップ、ネックレス、ピアスなど、野菜や果物をイメージした、彩り豊かなとんぼ玉のアクセサリーを制作しています。



木工ぼの いろんな樹種を使ってスプーンを作っています。樹によっては知らないものもあるかもしれませんが是非お手に取って見て頂きたいです。



ねこの染物屋 天然の藍染で、主にオリジナルデザインの型染商品です。手拭いや襪（ふんどし）をメインに創作を続けています。



Lino Glass ポロニケイトガラスと呼ばれる耐熱ガラスを使用したアクセサリーや箸、花器などを制作しております。普段目にする一般的なガラスとは少し違った、耐熱ガラスならではの作品をお見せする事が出来るかと思っています。



原しおり 羊毛を手で紡ぎ、手で織りあげるホームスパンをメインに制作しています。天然染料で染めたものや、羊毛の自然な色を組み合わせた、マフラーなどに仕上げます。秋冬のお供にウールのぬくもりをどうぞ。



kanakeno 「鉄瓶と遊ぶ」。400年続く伝統的な製法を受け継ぎながら、鉄瓶のある暮らしを提案する南部鉄瓶ブランドです。鉄瓶周りの道具も併せてご紹介いたしますので、鉄瓶で沸かした白湯を飲みながら、お気軽にご覧ください。



南部焼 不來方窯 南部焼不來方窯では、岩手の粘土をブレンドし、独自の釉薬を作って作陶しております。日常楽しんで使える器づくりを心がけており、手に馴染みどこか温かみのある焼き物です。ぜひ世界に一つだけの、自分好みの器を見つけてください。



小山牧子 羊毛を手紡ぎ手織りするホームスパンを軸に、ウール糸を使った手織り小物を制作しています。自ら染めた羊毛や糸をデザインし、一期一会の出会いに繋がる作品づくりを心がけています。



三上優司 八幡平市で、漆塗りの技法を主に用いた漆塗りのうつわと装身具を制作しています。手のひらで慈しみ、愛でるようなものを作れたらと思っています。

2会場同時開催！ どちらも魅力的なブースが多数出展。



京屋染物店「en・nichi」 岩手県一関市の京屋染物店が展開する自社ブランド「en・nichi(エンニチ)」。「暮らしの中の本質的な豊かさ」をテーマに、私たちの住む東北地方の生活を読み解き、人にも自然にも寄り添う、暮らしの道具をつくり上げています。



川原千花 滝沢市で陶器の制作・プロダクトデザインをしています。長く愛用できるものを目指して制作しています。普段使っている絵皿と、自らデザインした木工品を販売します。どうぞお立ち寄りください。



SASAMO 自社ブランド「SASAMO」を立ち上げ丸5年。笑顔と驚きのモノづくりをコンセプトに三陸大橋の魅力を届ける「ファイユア」などをメインに原型の企画制作から成形塗装まで一貫して制作しております。



mää-mää homespun 羊毛を洗い、毛の個性を見極め、染色、紡ぐ、紡いだ糸を組み合わせてデザインし、織る。ホームスパンを創り出す2人のユニットです。あなたをあたかくやさしく包むアイテムをお届けします。

●岩手銀行赤レンガ館 会場



磁器専門工房 陶来 当工房は磁器専門工房として「簡潔・簡素」をモットーに、手作り手描きの商品を作っております。日々の生活に陶来の器を加えて頂ければ幸いです。



清水商店 久慈市平庭高原の美しい白樺林の樹液を高濃度配合した。敏感肌のためのスキンケアコスメ。白樺樹液は早春の20日ほどしか採取できない貴重なもので、高い保湿力と豊富な栄養素が、健やかなお肌作りをお手伝いします。



安比塗漆器工房 ふだんに寄り添う、あたたかい器。「今、使える漆器」をお届けしています。八幡平市にある安比塗のシンプルなデザインは、食卓の定番とされるよう、長く使っても飽きのこない形を追求して生まれたものばかりです。



ふもとのさとのもの 岩手県洋野町に40年程前から現存「木工ろくろ」の技術、そして、指導者として活躍した工業デザイナー・秋岡芳夫氏が残してくれた「さとのもの」の考え方を引き継いだ木工食器、「大橋木工」や木工職人のオリジナル製品、目で見て手で触って、愛用したい器を探してみてください。



心和温 岩手県八幡平市で漆の修行をし、現在は盛岡市で制作活動しております。伝統的な技法を用いて、使いやすく、美しく感じてもらえるような絵付けの漆器を制作しています。



漆びん 使う人の日常に寄り添い、長年にわたって使っていただける、手放せなくなるような商品をお届けしたいと、つとつ手作りで制作しています。商品に使う材料は厳選した良質な漆、デニム、金刺帆布を使用しております。



丸三漆器 明治37年創業。秀衡塗の製造元として木地から加飾まで一貫した漆塗りをする工房です。伝統的な漆絵を描いた「秀衡塗」ガラスに漆絵を描いた「漆絵ガラス hidehira」、高級使いにおすすりな「FUJIAN」3つのブランド展開しております。



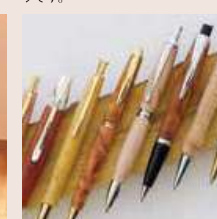
KUNOHE 木工女子部 岩手県九戸村で木工品を制作しています。森を育てながら資材を調達する自伐型林業に取り組みながら、曲がっていたりして市場に出せない木を活用した製品を作っています。日常に取り入れたら楽しくなるような製品を販売します。



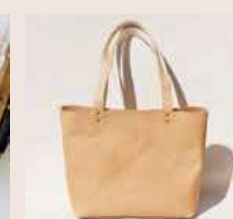
みちのくあかね会 昭和33年の創業より60年余り、分業スタイルの手作業で羊毛を染めて紡いで糸にし、ホームスパンの製品を作っています。機で織り上げたマフラーは温かく、豊かな素材感をダイレクトに体感できます。



阿部工房 私の工房（木工家具）では岩手の広葉樹を丸太から製材乾燥して、お客様のご注文によりデザイン・製作しております。梅、すだ、予算等お気軽にご相談ください。



福田木工所 岩手県には木の種類がとて多く、恵まれた自然に囲まれ、その自然の美しさを木工品に。木目が細か一部分、木の目が細かく入り組んだ部分をボールペンにしてみました。「世界に一つだけのマイボールペン」です。



加賀野かばん工房 使う人の日常に寄り添い、長年にわたって使っていただける、手放せなくなるような商品をお届けしたいと、つとつ手作りで制作しています。商品に使う材料は厳選した良質な漆、デニム、金刺帆布を使用しております。



岩鏝 明治35年に創業以来、伝統を守りながら新しいことにチャレンジする南部鉄器メーカーです。南部鉄瓶をはじめ、キッチンウェアや小物類と多岐にわたる製造販売しております。



ima Design / 松森木工所 伝統とデジタル技術の間から、デザイン・利便性・ストーリー性のある製品を提供しています。今(ima)と未来の森と人との関係(ima)をとりも、自然指向の空間デザインと体験から、想いと対価の程やか徳環を生み出しています。



もりおか さき編み花草履 古布を「もったいない」精神の伝統技法でリメイクした花草履です。先代から受け継がれてきた着飾り、丁寧な手仕事で新しい命を吹き込む。現代の生活で使えるよう生まれ変わったSDGs商品です。



株式会社幸呼来 Japan 東北地方で受け継がれる「裂き織」は、不要になった布を裂いて再び織るアップサイクル技術です。幸呼来 Japan では障子のあるスタッフを職人として育て、企業の残反や盛岡さんさ踊りの浴衣などを活用することで新しい「裂き織」に挑戦しています。



suzutake_bamboocraft 冬の寒さが厳しい岩手の山に生ずる、しなやかな水で作られた山と紙は八百年以上の伝統を守り、忠実に技法を受け継ぎ一枚一枚丁寧に作られた手描き和紙です。卒業は和紙の特性を活かした調湿作用、消臭効果のあるマスクです。



IWAIZUMI Forest Marketing 本州一広い町「岩手県」で限られた森林資源を活用し、「国産広葉樹 FSC® 森林認証」で新たな価値を伝える活動を行っています。季節によって大きく変化する山の恵みを体で感じながら、材料を探り、加工して籠に編み上げています。